

平成19年度 事業報告書

平成18年 6月 1日から平成19年 5月31日まで

特定非営利活動法人全日本聴覚障害スキー指導員会

1 事業の成果

当年度は、(1) レベルアップ合宿の実施、全日本聴覚障害スキー技術選手権大会の開催を通して聴覚障害者のスキー技術力のレベルアップを図る、(2) 聴覚障害児を対象としたスキー教室の実施を通して、聴覚障害児のスキー普及活動の促進を図る、以上の2点を重点課題として下記8の事業に着手しました。(1)の聴覚障害者のスキー技術レベルアップ分野では、正月に新潟県赤倉温泉スキー場でレベルアップ合宿、2月に石川県瀬女高原スキー場でスキースクールを実施しました。両行事とも雪不足の中の行事となりましたが、参加者は熱心な指導者の下でスキー技術の研鑽に努めることができました。全日本聴覚障害スキー技術選手権大会は3月に長野県梅池高原スキー場で記念すべき「第10回全日本聴覚障害スキー技術選手権大会」を開催する予定でしたが、当年度は記録的な暖冬の影響で滑走可能コースが狭くなり、選手の安全の確保そして外部一般のスキーヤーに迷惑をかけてはならないという立場から、残念ながら中止としました。(2)の聴覚障害児を対象としたスキー教室の開催では、昨年度実施しました2教室（聴覚障害児フリースクールと東京都国分寺市地域活動）に加えてろう学校スキー教室派遣事業と聴覚障害児を持つ親子スキー教室を新たに企画しました。聴覚障害児フリースクールのポール教室は暖冬による雪不足のために中止となりました。ろう学校スキー教室派遣事業は、岡山聾学校からの要請で講師を派遣する新事業でした。今回は平日3日開催と講師の100%自己負担という問題を残しましたが、来年度以降は助成による資金を確保して継続的に取り組んでいきたいと考えています。聴覚障害児を持つ親子スキー教室の方は当会としては初めての試みでしたが、三井住友海上火災スマイルハートクラブの助成を頂きスタッフの周到的な準備のもとで進めたため、参加されたお子さん、父兄の方々から「楽しかった。また来年も参加させて欲しい」と喜ばれるなど厚い信頼と大きな成果を得ることができました。

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
スキー指導に関する事業	正月レベルアップ合宿	12月30日 ～1月2日	新潟県 赤倉温泉スキー場	5名	全国の聴覚障害者の29名	5.5
同上	聴覚障害児フリースクール「かけはし」様を対象にしたスキー教室	1月6日 ～1月7日	長野県 梅池高原スキー場	—	雪不足により中止	0
同上	岡山聾学校スキー教室派遣	2月7日 ～2月9日	鳥取県 大山スキー場	3名	岡山聾学校高等部3名	0
同上	東日本の聴覚障害児を持つ親子を対象にしたスキー教室	2月10日 ～2月12日	群馬県 尾瀬かたしな高原スキー場	6名	東日本の聴覚障害児を持つ親子30名	698.2
同上	西日本の聴覚障害児・者を対象にした西日本ブロックスキースクール	2月10日 ～2月12日	石川県 瀬女 高原スキー場	9名	西日本在住の聴覚障害児・者の40名	859.0
全日本聴覚障害スキー技術選手権大会の開催事業	全日本聴覚障害スキー技術選手権大会	3月17日 ～3月18日	長野県 梅池高原スキー場	—	雪不足により中止	0
スキー指導に関する事業	国分寺市地域活動「わいわいクラブ」様の障害児を対象にしたスキー教室	3月24日 ～3月25日	新潟県 シャトー塩沢スキー場	2名	わいわいクラブ様の11名	0
聴覚障害者へのスキー啓発・広報	ホームページを通じて、活動内容を不特定多数の方に紹介した。また情報交換の場として、機関誌などの発行	通年	事務所	5名	不特定多数	20.4